



地域連合

よこはま

2024年 10月25日
第245号

日本労働組合総連合会神奈川県連合会
横浜地域連合

連絡事務所 〒231-0031 横浜市中区万代町 2-4-7
横浜市技能文化会館 402号
TEL. 045-641-6262 FAX. 045-641-6252

発行責任者 秋山 純一
編集責任者 高橋 直樹・加賀谷 護

2024横浜地域連合地域フォーラムを開催！ 災害に対する備えを学ぶ

9月7日(土)、横浜地域連合は神奈川県横浜市民防災センターにおいて「2024横浜地域連合地域フォーラム」を開催した。



挨拶をする秋山議長

地域フォーラムは地域の経営者団体、行政、労働団体の三者が共通の認識に立ち、課題解決や地域の活性化を図ることを目的に行う活動で、今年が第1回目となる。現在、横浜地域連合は経済団体との連携をしていないため、今回は行政の協力のもと、横浜市防災センターで災害への意識を備える



火災体験ツアー

ための取り組みを実施した。能登半島地震が1月に発生し、台風・線状降水帯による災害も毎年発生している。横浜でも大きな自然災害がいつおきてもおかしくない。そのような状況下、参加者には「体験・学習」を通して防災・減災に対する意識を高めてもらうことを目的とした。



消火器の取り扱い説明

当日は五役、構成組織組合員、各地区連合の役員、家族を含め63名が参加した。4チームに分かれ、それぞれが①地震体験、②火災体験、③水災害体験、④災害時に役立つワークショップ(新聞紙でつくるスリッパ)の体験活動を順番に行い、最後に全体で防災について



起震車による地震体験

の講話をお聞きした。今回の地域フォーラムにより、参加の方々はあらためて防災・減災への意識を高めることができたのではないだろうか。地震や台風の発生そのものを防ぐことはできないが、災害によるパニックや被害を少なくすることはできる。今一度、身の回りの備えを確認してみてもいいだろうか。

ヨコハマwai!wai!フェスタ2024 11月9日に開催!

フードドライブを実施
ヨコハマwai!wai!フェスタ2024
雨天 入場 無料
国際的なヨコハマで活動的に働く人達のイベント。市内で働く方連や家族、市民参加大歓迎! みんなでワイワイ楽しもう!

2024 **11/9** 土
10:00~15:00
大通り公園 会場

救助犬
ものごとの教室
AGORSAIRS
防災講座
水災害体験プログラム
フリートークゲーム
「もったいない」を「ありがとう」に
フードドライブ

主催 | ヨコハマwai!wai!フェスタ2024運営委員会 (共催) 横浜市
後援 | 横浜労働組合総連合会神奈川県連合会・横浜市社会福祉協議会・神奈川県労働者福祉協議会・神奈川県福祉会
協賛 | 中央労働会館神奈川県本部・こくみん共同cafe横浜川崎店

横浜地域連合は横浜労協との共催による「ヨコハマwai!wai!フェスタ2024」を11月9日(土)大通り公園にて開催する。イベントの内容は例年通りで、約30の模擬店が並び、ステージではセレモニーや救助犬の訓練模様などが披露される。



ワークショップ スリッパ作り



防災講話



水災害体験プログラム

横浜地域連合 × AGORSAIRS
横浜地域連合は横浜ビー・コルセアーズを応援しています

道路交通課題改善要望の実現に向けて、 神奈川県議会議員へ要請行動を実施！

横浜地域連合は「2025年度に向けた政策・制度要求と提言」にかかわり、神奈川県警への道路交通に関する改善要望の実現に向けて、神奈川県議会議員を招き、要請行動および意見交換会を行った。



挨拶をする秋山議長



挨拶をする松崎議員

要請行動は9月20日、ワークピア横浜で行われ、横浜地域連合からは秋山議長をはじめ五役・地区連合代表者・政策委員の計21名が参加した。神奈川県議会議員は立憲民主党・かながわクラブ県議団、かながわ未来県議団、立憲民主・神奈川ネット青葉都筑県議団から11名の方々に参加していただいた。



立憲民主党・かながわクラブ県議団との手交



かながわ未来県議団との手交

冒頭、県議を代表して松崎議員から挨拶があり、続いて横浜地域連合からは秋山議長が挨拶を行った後、それぞれの議員団と要望書を手交した。今年度組合員

連合神奈川の日(街頭宣伝行動)の取り組み

横浜地域連合は連合神奈川と連携し、毎月の五役会議開催日に各種の労働問題の啓発、キャンペーンなどの街頭宣伝活動を「連合神奈川の日」として実施している。



桜木町、夜 (2月連合アクション)



関内駅、朝 (6月)

2019年以前は各級議員にも参加いただき、桜木町駅前広場でマイクリレーによる労働条件改善のアピールやティッシュペーパー配布を行っていた。しかしコロナ禍により活動休止を余儀なくされ、さらに2020年6月か



桜木町駅、夕方 (9月)



桜木町駅、朝 (10月)

ら新南口が新設されたことにより人の流れが変化。そのため、2022年5月に再開した際は五役のみの対応とし、そのつど状況を確認しつつ試行的に行ってきた。今年4月

帯の実施、さらには桜木町駅前広場だけでなく関内駅南口での実施などさまざまな試行を行った。今年の実績をもとに、来年はより効果的な取り組みを進めていく。

県警対応の現状や今後の方向性、また県警として従前から課題把握をしているものの、なかなか改善が難しい要望など、さまざまな情報を共有することができた。また、過日横浜市へ提出した要望についても、内容によって県から働きかけることにより実現に近づく場合があるため、今後は県警への交通課題の要望だけで

今後は横浜地域連合と神奈川県議会議員の皆様との連携を強化することを確認し、要請行動を終えた。県警からの正式な回答は2024年12月に示される予定。



立憲民主・神奈川ネット青葉都筑県議団との手交



会場の様子

7月に横浜地域連合が推薦した衆議院議員候補を講師として第10回多聞善塾を開催したが、今回は来年度開選の横浜選出の牧山参議院議員と水野参議院議員をお招きした。横浜地域連合からは五役9名、各地区連合からは10名が参加した。



牧山弘恵参議院議員



水野素子参議院議員

冒頭、秋山議長から挨拶をいただき、9月23日に引き続き、牧山議員から講演を行った立憲民主党代表選挙や、現在の国会での情勢報告を中心に、現職の参議院議員ならではの視点で最新の情報をお聞かせいただいた。

「第11回多聞善塾(横浜版)」を開催！

横浜地域連合は10月3日(木)、第11回多聞善塾(横浜版)を横浜市技能文化会館802会議室において開催した。

いた。

続いて、水野参議院議員からは政治家を目指したきっかけや、当選してからの国会での活動報告を中心に、ご自身の政治にかける思いをお聞かせいただいた。